

豊岡市景観計画



平成24年8月 策定
平成27年3月 変更
豊岡市

はじめに

豊岡には、地域で大切に受け継がれてきた固有の自然、歴史、伝統、文化が多様にあります。その受け継がれてきた大切なものを守り、育て、磨きをかけて、次の世代へと引き渡していくことが、今に生きる私たちに与えられた未来への責任です。



私たちの豊岡らしい景観もまた、大切に受け継がれてきた地域固有の宝物です。例えば、城下町出石は、江戸時代の町割りを色濃く残し、平成 19 年に「重要伝統的建造物群保存地区」の選定を受け、城下町の町並みを守る取り組みが行なわれています。奇跡の温泉街、城崎温泉では、木造 3 階建ての旅館が軒を連ね、柳や桜の並木、大谿川、浴衣で行き交う人々などが独特の温泉情緒を醸し出す景観が、地元の人々により守られ続けています。

さらに、私たちが守っていかなければならないものは“コウノトリ悠然と舞う ふるさと”の風景です。四季折々に美しい姿を見せる海や山、川、田園、高原などの風景は、何ものにも代えがたい大切な宝物です。豊岡市を含む山陰海岸ジオパークは、平成 22 年に世界ジオパークに認定され、今年 7 月には円山川下流と周辺水田がラムサール条約の登録湿地として認められるなど、世界的にも優れた景観を有しています。

豊岡市は、平成 23 年 6 月に景観法に基づく景観行政団体となり、自ら豊岡らしい景観の保全と創造に向けての取り組みを始め、これからの景観まちづくりの指針となるこの「豊岡市景観計画」を策定しました。しかしながら、この計画の実行は行政だけでは成しえません。市民、事業者、行政などが相互の役割と責任を認識し、共に考え、共に取り組み、連携や協力を深めながら進めていくことが必要です。

最後に、計画策定に多大なご尽力をいただいた「豊岡市景観計画検討委員会」の委員や、説明会等で貴重なご意見、ご提言をお寄せ頂いた皆様をはじめ、関係各位に深く感謝申し上げます。

平成 24 年 8 月

豊岡市長 中 貝 宗 治

当初策定 : 平成 24 年 8 月 31 日（効力発生日 : 平成 24 年 11 月 1 日）

第 1 回変更 : 平成 27 年 3 月 27 日（効力発生日 : 平成 27 年 7 月 1 日）

目 次

第1章 計画策定にあたって

1.1 計画策定の目的	1- 1
1.2 計画の位置づけ	1- 2
1.3 これまでの景観形成の取り組み	1- 3
1 自然環境保全の取り組み	1- 3
2 景観の保全と創出の取り組み	1- 4
3 屋外広告物の取り組み	1- 7
4 景観保全形成において重要な建造物の取り組み	1- 7

第2章 豊岡の風景の成り立ち ～風景のものがたり～

景観の成り立ちを知るために	2- 1
2.1 景観の基盤となる地形風土	2- 2
1 山並み	2- 3
2 河 川	2- 4
3 海 岸	2- 6
4 高 原	2- 6
5 地 質	2- 7
6 植 生	2-10
7 気 候	2-12
2.2 景観をかたちづくる暮らしと生業	2-14
1 農山漁村の暮らしや生業の景観	2-14
2 まちの暮らしや生業の景観	2-32
3 まちやさとをつなぐ川と道	2-43
2.3 景観の意味を伝える記憶や物語 ～人々の記憶に残る風景～	2-46
1 神話からみる風景の成り立ち	2-46
2 小学校の校歌にみる風景	2-47
3 コウノトリと共に暮らす風景	2-48
4 地域の風土を支える歴史・伝統・文化の風景	2-49

第3章 風景づくりの基本的な考え方

3.1 計画の区域	3- 1
3.2 風景づくりの基本理念	3- 2
3.3 風景づくり(景観形成)の方針	3- 2

1 風景づくりの共通方針	3- 4
2 やま・うみ・さとの区域の方針	3- 4
3 まちの区域の方針	3- 5
3.4 風景づくりの基準(行為の制限に関する事項)	3- 7
1 届出の必要な行為	3- 7
2 景観形成基準	3- 8
3.5 景観形成重点地区	3-13
1 景観形成重点地区の指定方針	3-13
2 景観形成重点地区の届出の必要な行為	3-14
3 景観形成の方針と景観形成基準	3-14
3.6 屋外広告物の行為の制限に関する事項	3-22
1 屋外広告物の表示に関する基本方針	3-22
2 区域区分の設定及び屋外広告物の表示に関する制限	3-23
3.7 広告景観モデル地区(行為の制限に関する事項)	3-24
1 広告景観モデル地区の指定方針	3-24
2 広告景観モデル地区における基本方針と広告景観形成基準	3-24
3.8 その他景観法に基づく主な事項	3-35
1 景観重要建造物・景観重要樹木の指定の方針	3-35
2 景観重要公共施設の整備に関する事項	3-35
3 景観農業振興地域整備計画の策定に関する基本的な事項	3-36

第4章 風景づくりの推進方策

4.1 風景づくりの心得	4- 1
4.2 取り組み方針	4- 1
4.3 協働で取り組むための役割	4- 1
4.4 総合的な推進体制	4- 3
4.5 豊岡らしい景観を形成するための施策	4- 4
4.6 景観計画の見直し	4- 7

【資料編】

1 景観計画検討委員会	資- 1
2 景観計画策定の経過	資- 2
3 市民アンケートの結果	資- 3
4 用語の解説	資-13